

札幌社保協 FAXニュース

2011年 7月 26日(火)
社保協事務局 発行
TEL823-0867 Fax821-3701
E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保・介護・後期
高齢者医療110番は、
7月28日(木)です

公的保育を解体する 道・札幌保育連 「子ども・子育て新システム」はやめて!

7/21夕方、道と札幌の保育連が「子ども・子育て新システムに反対」する宣伝と署名行動を行いました。仕事帰りの父母や保育労働者約40人が参加し、通行人へ宣伝をしました。

土岐道保育連会長、木下札幌保育連会長や保育士、栄養士、父母の代表が次々とマイクで「子どもや保育が企業のもうけの対象にされ、国や自治体の責任があいまいになり、子どもの安全が保障されなくなります。今の公的保育制度を守りましょう」と訴え、署名の協力を呼びかけました。

仕事帰りや買い物で通りがかった人の多くが署名に協力してくれました。女子高校生も立ち止まってみんなで署名してくれる姿もありました(写真)。この日は45分ほどの行動で128筆の署名が集まりました。



精神障害者にも「運賃割引制度」適用を!



「精神障害者にも身体・知的障害者と同様に『運賃割引』制度適用を求める実行委員会」等による宣伝と署名行動が、7/23昼に大通公園で行われました。当事者や支援団体などから30人余が参加し、通行人や公園にいる人々に署名をお願いしました。

身体・知的障害者に比べて精神障害者には公共交通機関等の運賃半額割引などの適用がなく、国や道・札幌市・交通事業者等にこの間働きかけてきました。精神障害者には、作業所への通所や通院などをはじめ、社会参加のための交通費は大きな負担です。「1日も早い助成実現を」と、参加者は次々とマイクを握り訴えました。

1時間の宣伝行動で署名195筆と募金2460円が寄せられました。

地域の人全てに目が届くような活動を ～東区社保協が総会～

7/23に東区社保協の総会が開かれ、加入団体から25人が参加しました。総会に先立って「旭川市の国保料2万円引き下げが実現」のテーマで石田尚利元旭川民商事務局長の記念講演がありました。参加者からも質問や札幌の国保の事例がたくさん出されました。

参加した新婦人、年金者組合、生活と健康を守る会等から活動の報告も含めた発言や提案もありました。守る会からは6月の国保110番にたくさんの相談者が来たことも紹介しながら、「地域にはもっと困っている人がたくさんいるはず、地域の人すべてに目が届くような活動や宣伝が重要。東区全域、札幌市全体に宣伝や相談活動を広げていくことが必要だ」と発言がありました。

柏樹事務局長から年金支給日だけでなく毎月社保協の宣伝をやっていこうと提案があり、提案や体制、会計を全体で確認しました

